

**amaze!** in  
**YamazeN.**  
驚きは、山善の中にある。

# 2014年3月期 (第2四半期) 決算説明会

2013年11月19日



株式会社 **山善**

## AGENDA

- I. 2014年3月期(第2四半期)決算概要
- II. 中期経営計画「A.A.15(ダブルエーイチゴー)」
- III. 2014年3月期(通期)業績予想
- IV. 株主還元

# I . 2014年3月期(第2四半期)決算概要

## ■ 連結損益計算書(第2四半期累計)

(単位:百万円)	2013年3月期 (第2四半期)	2014年3月期 (第2四半期)	増減率 %	公表計画 (期初)	計画 対比%
売上高	187,361	<b>187,259</b>	△ 0.1	190,000	98.6
売上総利益 (総利益率)	23,560 (12.57%)	<b>23,902</b> (12.76%)	0.1 (0.2)	—	—
販売管理費	18,179	<b>19,891</b>	9.4	—	—
営業利益	5,380	<b>4,011</b>	△ 25.4	4,500	89.1
経常利益	5,641	<b>4,238</b>	△ 24.9	4,600	92.1
特別利益	3	<b>19</b>	633.3	—	—
特別損失	239	<b>16</b>	△ 93.3	—	—
当期純利益	3,364	<b>2,648</b>	△ 21.3	2,750	96.3

➤ 国内外の設備需要の回復遅れ、円安による原油高・物流費等の経費増で、減収減益。

### ■ 四半期推移(直近1年)

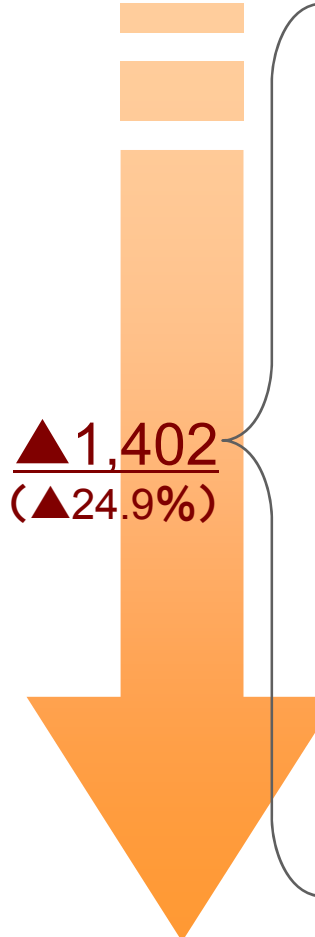
(単位:百万円)		3Q	4Q	1Q	2Q	四半期平均
売上高	直近1年	<b>92,120</b>	<b>90,856</b>	<b>90,712</b>	<b>96,546</b>	<b>92,559</b>
	同期比較	94,970	96,846	89,880	97,481	94,794
販売管理費	直近1年	<b>9,958</b>	<b>9,136</b>	<b>10,018</b>	<b>9,873</b>	<b>9,747</b>
	同期比較	9,286	9,643	9,174	9,005	9,277
営業利益	直近1年	<b>1,915</b>	<b>2,460</b>	<b>1,437</b>	<b>2,573</b>	<b>2,096</b>
	同期比較	2,881	2,270	2,357	3,022	2,633
経常利益	直近1年	<b>2,094</b>	<b>2,615</b>	<b>1,664</b>	<b>2,573</b>	<b>2,237</b>
	同期比較	3,085	2,494	2,540	3,100	2,805
当期純利益	直近1年	<b>1,226</b>	<b>1,658</b>	<b>1,067</b>	<b>1,580</b>	<b>1,383</b>
	同期比較	1,747	△123	1,564	1,799	1,703

5,641

2012年9月経常利益

(単位:百万円)

<内 訳>

 <p>▲1,402 (▲24.9%)</p>	<p>売上総利益増加 (増益要因)</p> <p>+ 342</p>	<p>▲ 150 国内生産財事業の減益</p> <p>384 海外生産財事業の増益</p> <p>446 住建事業の増益</p> <p>▲ 335 家庭機器事業の減益</p> <p>▲ 3 その他</p>	
	<p>販売管理費増加 (減益要因)</p> <p>▲ 1,711</p>	<p>▲ 564 人件費関連増加</p> <p>▲ 260 運賃増加</p> <p>▲ 464 賃借・保管料の増加</p> <p>▲ 340 貸倒引当金繰入額の増加※</p> <p>▲ 83 その他販管費増加</p>	
	<p>営業外収支 (減益要因)</p> <p>▲ 33</p>	<p>▲ 144 デリバティブ評価益</p> <p>106 受取利息増加</p> <p>▲ 3 支払利息増加</p> <p>8 その他営業外収支差</p>	
	<p>4,238</p>	<p>2013年9月経常利益</p>	

※ 前期、懸念債権の減少による引当金の戻入等が367百万円あり。今期の戻入実績27百万円との差額によるもの。

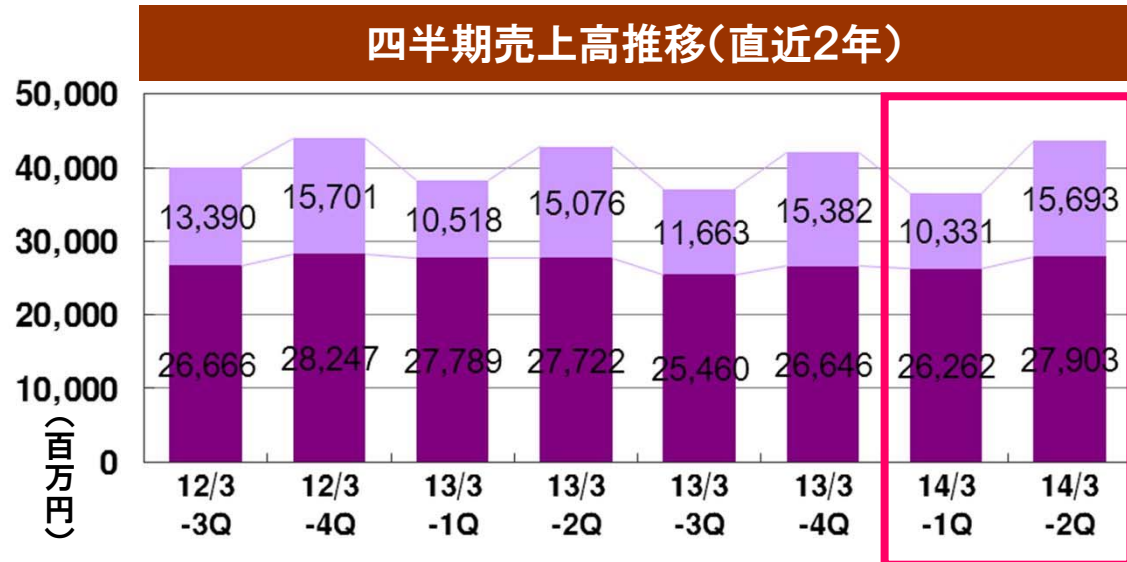
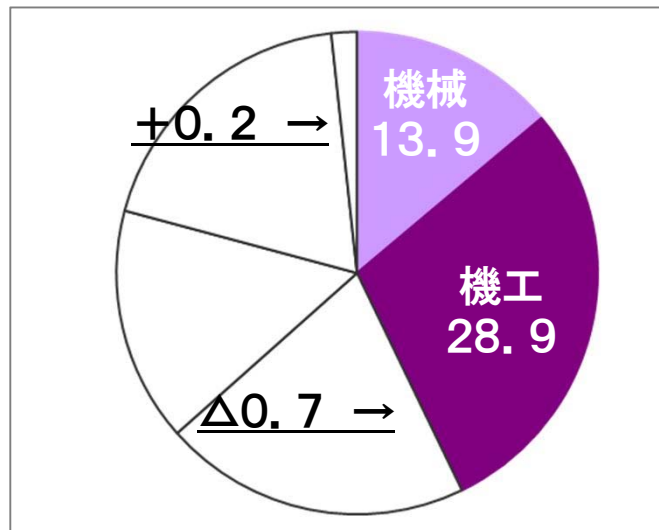
### ■ 事業別売上高／公表計画対比(第2四半期累計)

(単位:百万円、%)	2013年3月期 (第2四半期)	2014年3月期 (第2四半期)	前期比 増減率%	公表計画	計画 対比%
機 械 事 業 部	25,594	<b>26,024</b>	1.7	26,000	100.1
機 工 事 業 部	55,511	<b>54,165</b>	△ 2.4	56,500	95.9
(国内生産財小計)	81,106	<b>80,190</b>	△ 1.1	82,500	97.2
国 際 事 業 本 部	42,738	<b>38,614</b>	△ 9.6	40,000	96.5
(生産財関連計)	123,845	<b>118,804</b>	△ 4.0	122,500	97.0
住 建 事 業 部	24,867	<b>29,447</b>	18.4	27,500	107.1
家 庭 機 器 事 業 部	35,361	<b>35,795</b>	1.2	36,500	98.1
(消費財関連計)	60,229	<b>65,243</b>	8.3	64,000	101.9
そ の 他 部 門	3,287	<b>3,211</b>	△ 2.3	3,500	91.8
合 計	187,361	<b>187,259</b>	△ 0.1	190,000	98.6

(単位:百万円)		前年同期	2014年3月期(第2四半期)		
生 産 財	機 械 事 業 ( 国 内 )	売 上 高	25,594	<b>26,024</b>	(増減率) 1.7%
		営 業 利 益	918	<b>934</b>	利益率 3.6%
	機 工 事 業 ( 国 内 )	売 上 高	55,511	<b>54,165</b>	(増減率) $\Delta$ 2.4%
		営 業 利 益	1,354	<b>1,098</b>	利益率 2.0%



- 工作機械は、1Qをボトムに設備需要が上昇局面にあり、増収増益。
- 機工関連は、2Q以降で自動車関連や半導体製造装置の生産回復傾向も、実需要としての工作機器・消耗品類の拡大までには至らず、減収減益。





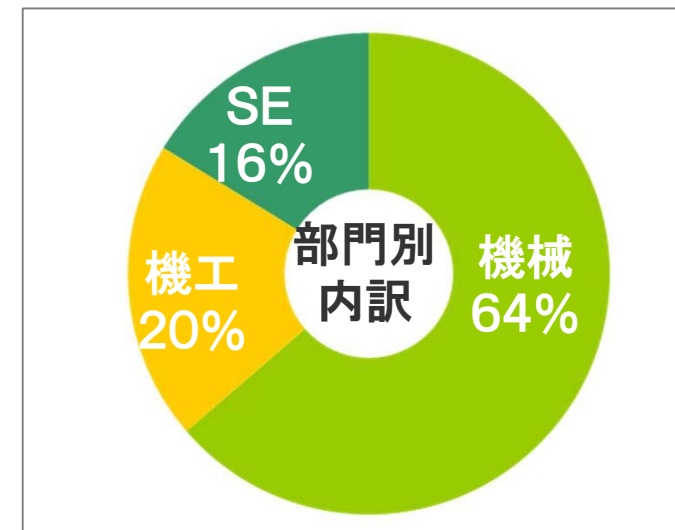
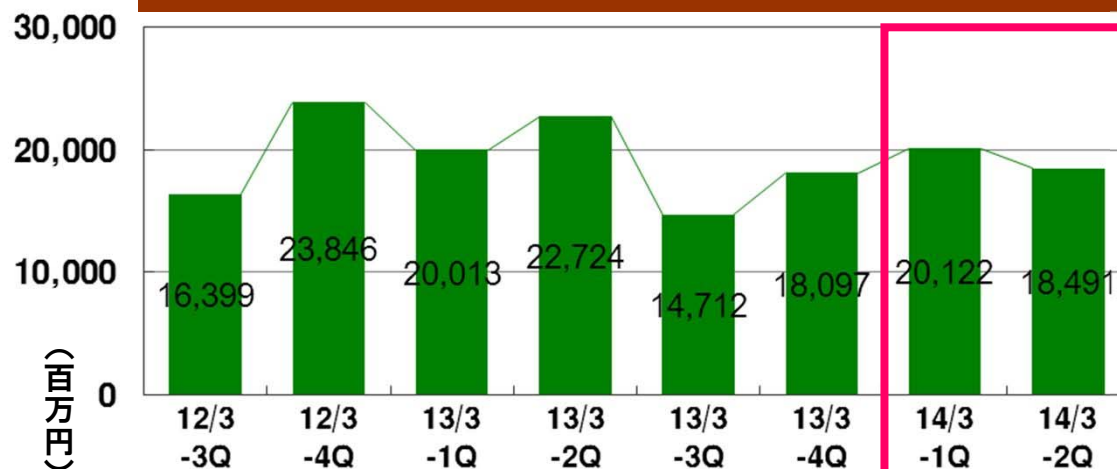
(単位:百万円)		前年同期	2014年3月期(第2四半期)	
生産財 (海外)	国際事業売上高	42,738	38,614	(増減率) $\Delta 9.6\%$
	営業利益	2,170	1,592	利益率 4.1%



- 建設機械や自動車向けを中心に、USAや中国が底堅く推移した一方、タイやEMS向けの設備需要減で、工作機械は前年同期比87%と低調。
- 一方で、測定機器・切削工具を主体に、中国・タイ・インドネシア・欧米において機工関連商品が堅調に拡大(前年同期比117%)。



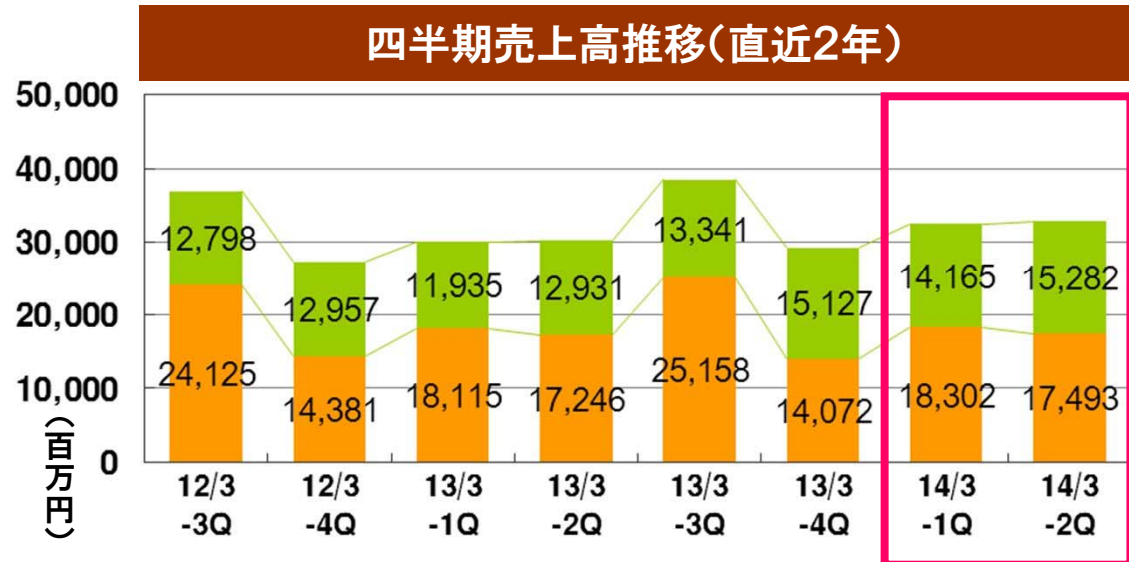
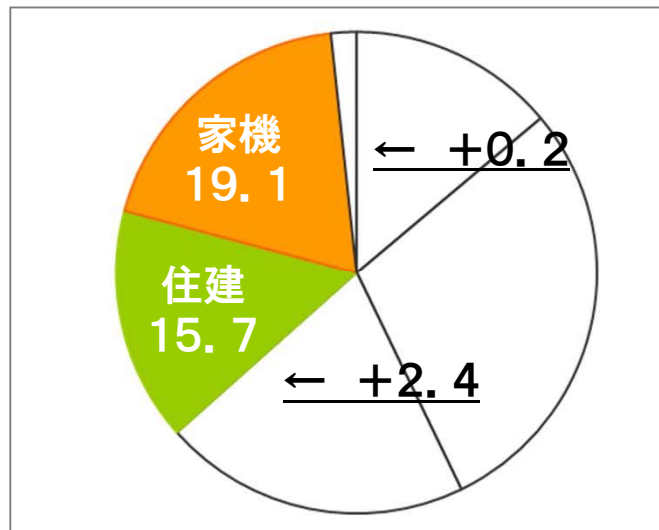
### 四半期売上高推移(直近2年)



(単位:百万円)		前年同期	2014年3月期(第2四半期)		
消費財	住建事業(国内)	売上高	24,867	<b>29,447</b>	(増減率) 18.4%
		営業利益	566	<b>828</b>	利益率 2.8%
	家庭機器事業(国内)	売上高	35,361	<b>35,795</b>	(増減率) 1.2%
		営業利益	1,339	<b>489</b>	利益率 1.4%



- 住建は、好調な新設住宅着工を背景に、水回り商品が伸長。堅調な太陽光発電(産業用)に加え、猛暑による空調機器の需要増も加わり、増収増益。
- 家庭機器は、円安・原油高等による粗利益率低下と経費増で減益。

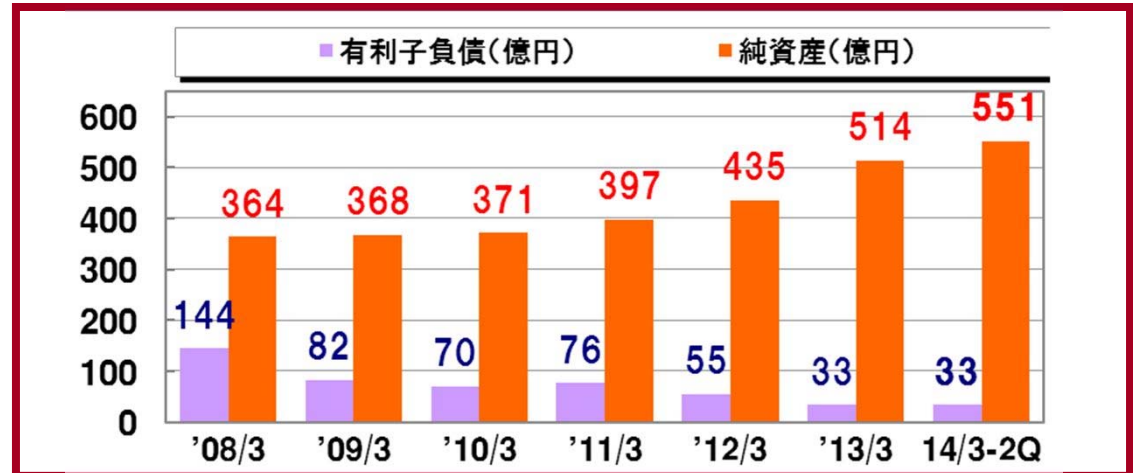


## 貸借対照表

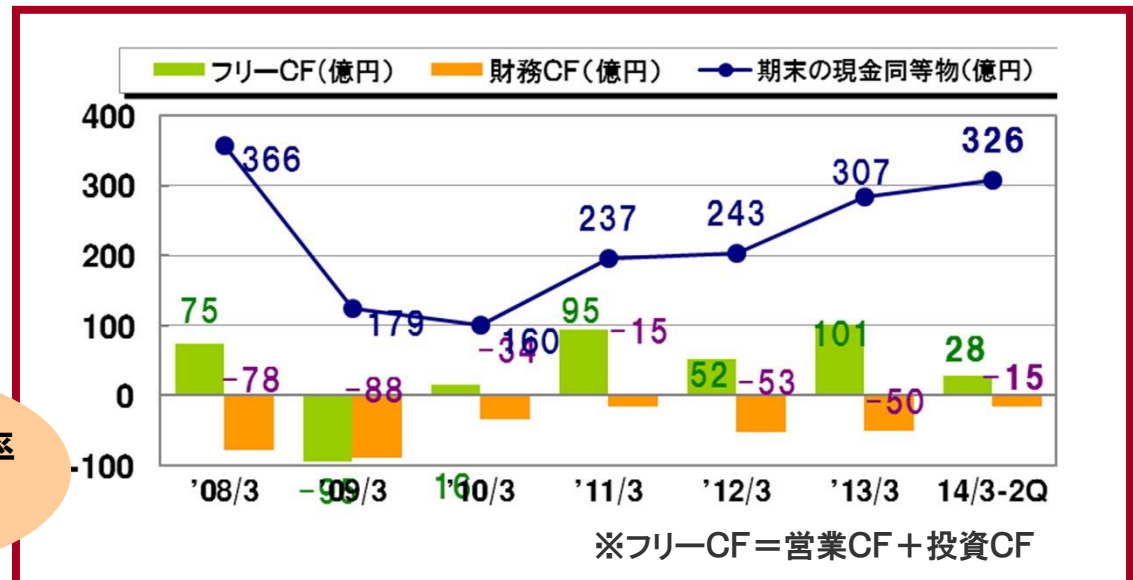
資産	負債・資本
流動資産 1,363 (△26)	流動負債 1,024 (△43)
	固定負債25(+5)
固定資産 236(+25)	純資産 551 (+36)
<b>総資産 1,600(△1)</b>	<b>自己資本比率 34.4%</b>

(2013年9月末現在/単位:億円)

## 有利子負債／純資産推移



## キャッシュフロー推移



## Ⅱ. 中期経営計画「A.A.15」

経営システム  
革新

収益力  
向上

財務体質  
強化

amaze!<sup>in</sup>  
YamazeN.

驚きは、山善の中にある。



ものづくりに貢献し、快適な生活空間で“Amaze”を提供する存在感ある専門商社へ！

**AA15**

Amazing Act 2015

2016年3月期

**売上高 4,500億円**

**経常利益 150億円**

商品データベース拡充  
**OtoOマーケティング**

グリーボールプロジェクト  
**環境ビジネスの発展**

ターンキー&ブリッジ  
**国際ビジネス連携**

次世代&海外  
**マネージャーの育成**

生産性の向上  
**ワークスタイル改革**

連結配当性向向上  
**株主還元**

中華圏統合システム  
**グローバルマーケティング**

海外デジタル化構想  
**機工の海外展開**

No.1専門商社へ  
**市場シェア向上**

ナショナルスタッフ1000名へ  
**海外エンジニア育成**

メカトロ機器拡大  
**S. I. の拡充**

技術的コンサル力の向上  
**有資格者充実**

物流資産の最適化  
**物流イノベーション**

変化に柔軟な組織作り  
**次世代への取り組み**

変化に対応する基盤作り  
**販売ルート多様化**

## ■ 損益計画

(単位:百万円)	2013年3月期 (実績)	2014年3月期 (計画)	2015年3月期 (計画)	2016年3月期 (計画)
売上高	370,338	385,000	420,000	450,000
営業利益	9,756	10,000	12,000	14,500
経常利益	10,351	10,500	12,500	15,000
当期純利益	6,249	6,300	7,500	9,000

## ■ 主要財務指標

(単位:%)	2013年3月期 (実績)	2014年3月期		2015年3月期 (計画)	2016年3月期 (計画)
		(計画)	(2Q)		
売上高営業利益率	2.6%	2.6%	2.1	2.9%	3.2%
総資産営業利益率(ROA)	6.1%	6.2%	2.5	7.0%	8.0%
総資本回転率	2.3回	2.4回	1.2	2.4回	2.5回
流動比率	130%	133%	133	135%	140%

## ■ 事業別売上高計画

(単位:百万円、%)	2013年3月期 (実績)	2014年3月期 (当初計画)	2015年3月期 (計画)	2016年3月期 (計画)	対13年期 成長率
機 械 事 業 部	52,640	53,000	56,000	60,000	114%
機 工 事 業 部	107,618	116,000	129,000	135,000	125%
(国内生産財小計)	160,259	169,000	185,000	195,000	122%
国 際 事 業 本 部	75,548	77,000	82,500	91,000	121%
(生産財関連計)	235,807	246,000	267,500	286,000	121%
住 建 事 業 部	53,337	56,000	62,000	66,000	124%
家 庭 機 器 事 業 部	74,592	76,000	83,000	90,000	121%
(消費財関連計)	127,929	132,000	145,000	156,000	122%
そ の 他 部 門	6,600	7,000	7,500	8,000	121%
合 計	370,338	385,000	420,000	450,000	122%



## ■ 設備投資計画

(単位:百万円)		2013年3月期 (実績)	2014年3月期 (実績見込)	2015年3月期 (計画)	2016年3月期 (計画)	3年累計
有形固定資産	新規投資額	1,166	841	160	300	<b>1,301</b>
無形固定資産	新規投資額	419	778	1,323	580	<b>2,681</b>
単体(キャッシュ・ベース)		1,585	1,619	1,483	880	<b>3,982</b>
連結(キャッシュ・ベース)		120	200	160	120	<b>480</b>
連結計(キャッシュ・ベース)		1,705	1,819	1,643	1,000	<b>4,462</b>
有形固定資産	減価償却費	314	376	438	400	<b>1,214</b>
無形固定資産	減価償却費	452	492	665	693	<b>1,850</b>
単体(減価償却ベース)		766	868	1,103	1,093	<b>3,064</b>
連結(減価償却ベース)		94	82	97	107	<b>286</b>
連結計(減価償却ベース)		860	950	1,200	1,200	<b>3,350</b>

## Ⅲ. 2014年3月期(通期)業績予想



設備投資や住宅投資の増加を背景に、(通期)従来計画を堅持。

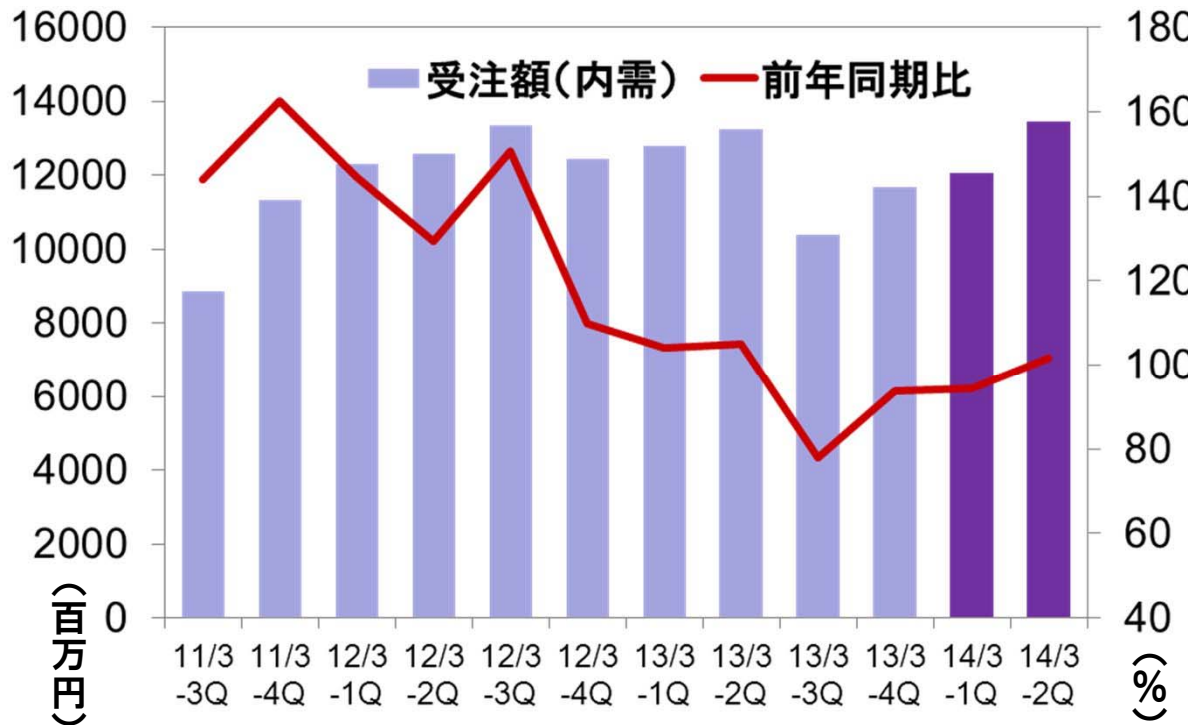
(単位:百万円)	2013年3月期(第67期)		2014年3月期(第68期)			
	2Q実績	通期実績	2Q実績	増減率%	通期計画	増減率%
売上高	187,361	370,338	<b>187,259</b>	△0.1	<b>385,000</b>	4.0
< 単体 >	170,583	337,161	<b>169,302</b>	△0.8	<b>350,000</b>	3.8
営業利益	5,380	9,756	<b>4,011</b>	△25.4	<b>10,000</b>	2.5
< 単体 >	3,597	7,080	<b>2,968</b>	△17.5	<b>7,500</b>	5.9
経常利益	5,641	10,351	<b>4,238</b>	△24.9	<b>10,500</b>	1.4
< 単体 >	3,896	7,585	<b>3,124</b>	△19.8	<b>8,000</b>	5.5
当期純利益	3,364	6,249	<b>2,648</b>	△21.3	<b>6,300</b>	0.8
< 単体 >	2,149	4,270	<b>1,894</b>	△11.9	<b>4,500</b>	5.4

※US\$: 1-2Q=98.86円、3-4Q=99円想定

(単位:百万円、%)		売 上 高 (増減率)	営 業 利 益 (増減率)	利 益 率		
機械事業部	10-3※	27,975	3.4	1,165	15.7	4.2
	通期	54,000	2.6	2,100	9.0	3.9
機工事業部	10-3※	58,834	12.9	1,801	54.6	3.1
	通期	113,000	5.0	2,900	15.1	2.6

※通期計画より2Q実績を差し引いた値です。

### ■ 工作機械受注実績推移(内需分/過去3年)



### ■ 機工/カテゴリー別売上計画

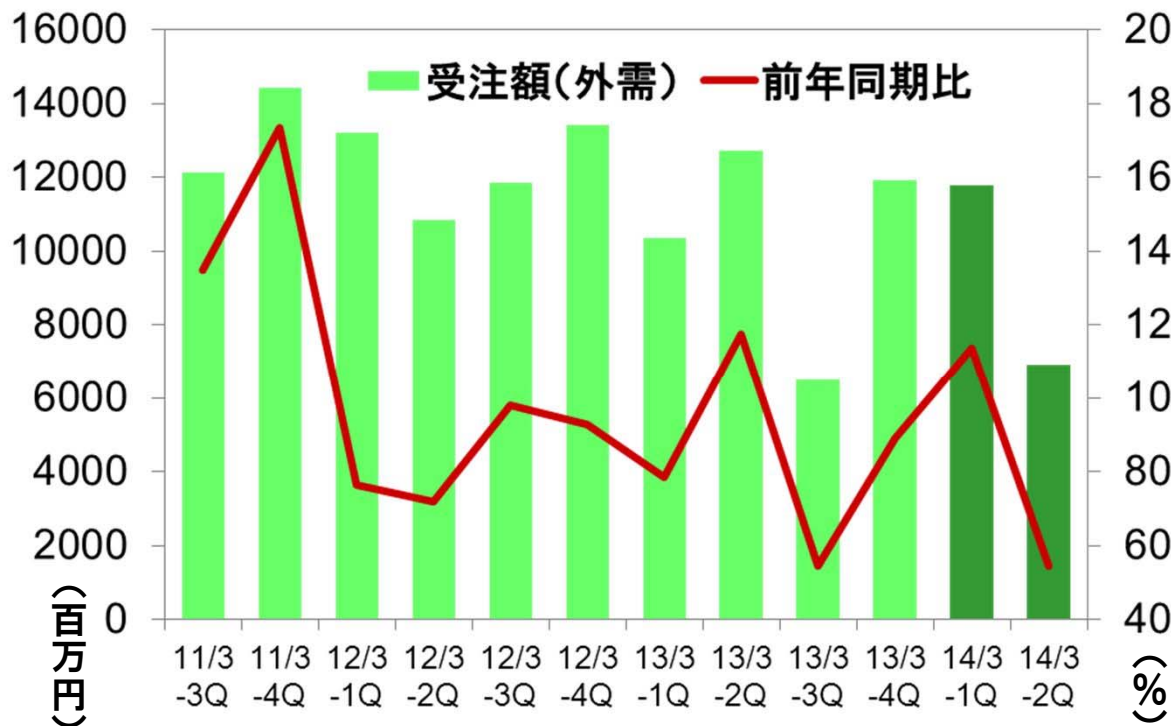
	カテゴリー	2Q	'14/3	進捗率
①	マテハン	6,319	13,000	49%
②	メカトロ	7,445	17,000	44%
③	環境改善機器	3,211	7,000	46%
④	切削・補要	9,864	22,000	45%
⑤	測定・計測	2,653	5,500	48%
⑥	流体機器	3,457	7,500	46%
⑦	産業機器	13,815	28,000	49%
⑧	空調設備機器	1,629	3,000	54%
⑨	その他	5,771	10,000	58%

(単位:百万円)

(単位:百万円、%)		売上高 (増減率)	営業利益 (増減率)	利益率
国際事業本部	10-3※	37,385	13.9	4.0
	通期	76,000	0.6	4.1

※通期計画より2Q実績を差し引いた値です。

#### ■ 工作機械受注実績推移(外需分/過去3年)



所属人員(名)

853

927

971

#### ■ 支社別売上計画

	カテゴリー	2Q	'14/3	進捗率
①	USA 支社	4,572	8,500	54%
②	台湾 支社	7,223	12,000	60%
③	南アセアン支社	3,851	7,500	51%
④	北アセアン支社	6,395	14,000	46%
⑤	中国 支社	10,236	20,000	51%
⑥	SE 他地域	6,337	14,000	51%

#### ■ 部門別売上計画

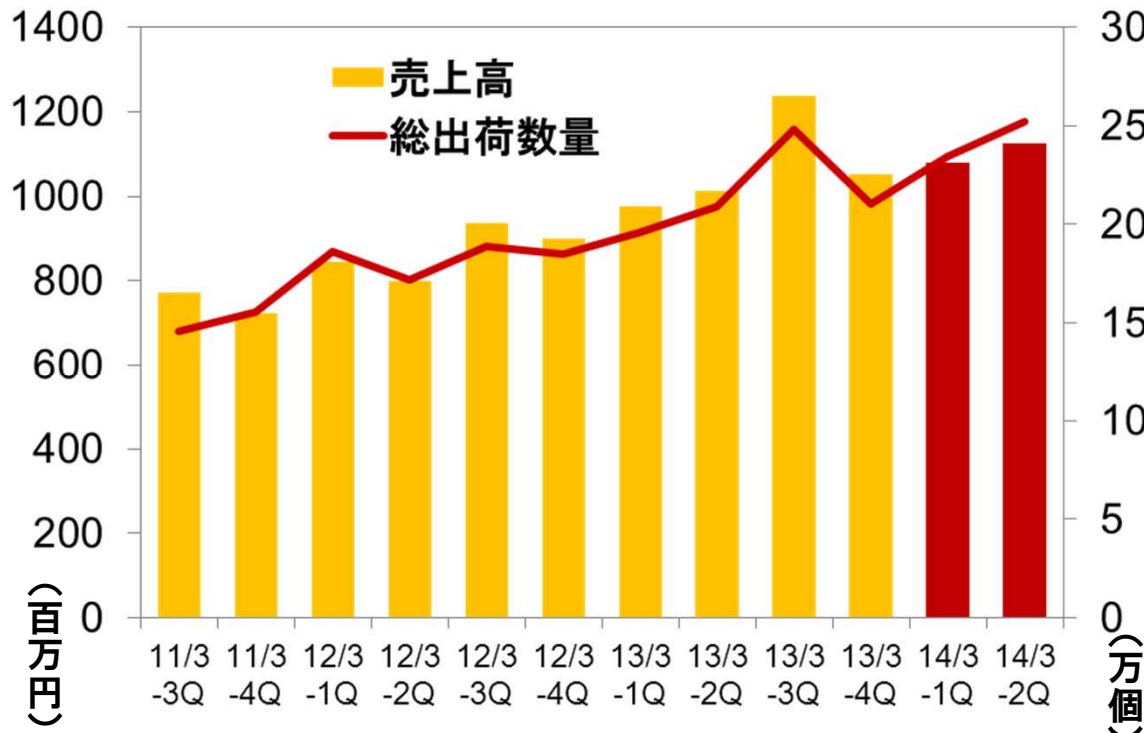
	カテゴリー	2Q	'14/3	進捗率
①	機 械	24,771	47,000	53%
②	機 工	7,800	16,000	49%
③	S E	6,043	13,000	46%

(単位:百万円)

(単位:百万円、%)		売上高 (増減率)	営業利益 (増減率)	利益率		
住 建 事 業 部	10-3※	30,552	7.3	971	4.8	3.2
	通期	60,000	12.5	1,800	20.5	3.0
家 庭 機 器 事 業 部	10-3※	39,204	△0.1	1,110	40.3	2.8
	通期	75,000	0.5	1,600	△24.9	2.1

※通期計画より2Q実績を差し引いた値です。

## ■ BtoC(くらしのeショップ)実績推移(過去3年)



## ■ カテゴリー別売上計画

住 建		2Q	'14/3	進捗率
①	水廻り・給湯	10,041	22,000	46%
②	環境・空調・太陽光	12,927	26,500	49%
③	建設資材・他	6,478	11,500	56%

家機PB		2Q	'14/3	進捗率
①	生活家電	13,297	30,000	44%
②	インテリア	4,384	10,200	43%
③	エクステリア・レジャー	4,094	6,500	63%
④	工具・園芸	1,877	3,610	52%

(単位:百万円)

(単位:百万円)			2013年3月期	2014年3月期計画			増減率
生 産 財	機械事業 (国内)	売上高	52,640	<b>54,000</b>	構成比%	14.0	2.6
		営業利益	1,926	<b>2,100</b>	利益率%	3.9	9.0
	機工事業 (国内)	売上高	107,618	<b>113,000</b>	構成比%	29.4	5.0
		営業利益	2,519	<b>2,900</b>	利益率%	2.6	15.1
	国際事業 (海外)	売上高	75,548	<b>76,000</b>	構成比%	19.7	0.6
		営業利益	3,488	<b>3,100</b>	利益率%	4.1	△11.1
消 費 財	住建事業	売上高	53,337	<b>60,000</b>	構成比%	15.6	12.5
		営業利益	1,493	<b>1,800</b>	利益率%	3.0	20.5
	家庭機器事業	売上高	74,592	<b>75,000</b>	構成比%	19.5	0.5
		営業利益	2,130	<b>1,600</b>	利益率%	2.1	△24.9
	その他・調整 全社費	売上高	6,600	<b>7,000</b>	構成比%	1.8	6.0
		営業利益	△1,800	<b>△1,500</b>	利益率%	—	—
合 計	売上高	370,338	<b>385,000</b>	構成比%	100.0	4.0	
	営業利益	9,756	<b>10,000</b>	利益率%	2.6	2.5	

## IV. 株主還元



## □利益配分に関する基本的な考え方

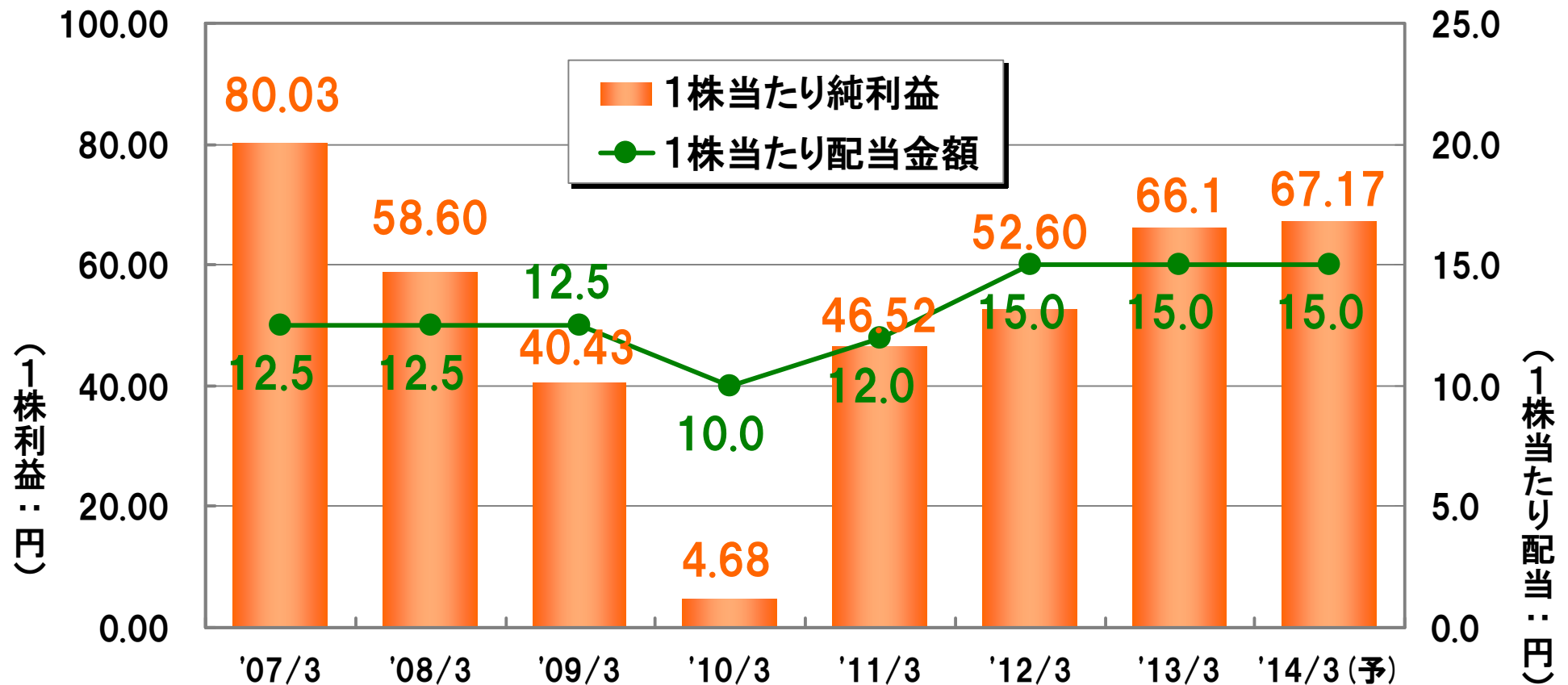
△当社は、財務基盤の一層の充実強化と収益力の向上を図り、株主の皆様への安定的な配当を基本とした上で、利益水準を考慮し、**連結配当性向25%を目途**に利益還元を行うことを基本方針としておりましたが、新3カ年中期経営計画では**連結配当性向30%を目途**に順次引き上げるよう取り組んでまいります。

△内部留保金につきましては、株主資本の一層の充実を図りつつ、持続的な事業発展に繋がる有効な投資に充当し、中長期的な成長による企業価値向上を通じて、株主の皆様のご期待に応えてまいります。

## ■ 配当金の推移(実績)

		'08/3	'09/3	'10/3	'11/3	'12/3	'13/3
連結配当性向		21.3%	30.9%	213.7%	25.8%	28.5%	22.5%
配当金額	中間	5.0円	5.0円	5.0円	5.0円	7.0円	7.0円
	期末	7.5円	7.5円	5.0円	7.0円	8.0円	8.0円

- 連結配当性向:22.3%を予定。(変更なし)
- 配当金額:中間7.0円+期末8.0円=年間15.0円。(変更なし)





この資料には、当社の計画及び業績見通し等が含まれております。将来の計画や予想数値などは、現状の入手可能な情報により、計画・予測したものであります。実際の業績等は、今後の様々な条件・要素によりこの計画等とは異なる場合があります、この資料はその実現を確約したり、保証するものではありません。